



<来院目的>

- ・ 風邪、喘息、膀胱炎、頭痛、胸痛、腹痛、関節痛、発熱、嘔吐、下痢  
めまい、ふらつき、じんま疹、むくみ、薬切れ、その他( )
- ・ いつから ( 今朝、昨日、 日前～ ) ( )
- ・ 来院方法 ( 徒歩・杖・車椅子・自動車・付き添いあり ) ( )
- ・ 本日の希望 ( 点滴・飲み薬・注射・湿布・その他: ) ( )

<現在の状況>

来院時:体重( )、身長( )、体温( )、血圧( )、脈拍( )、SPO2( )

- ・ 体重変動( なし・あり )→ 体重増加・減少( kg/ ヶ月間 )、むくみ( あり・なし )
- ・ 食事状況( 普段と同じ、減っている 量はこれまでの 半分以上・半分以下 )、食べていない)
- ・ 水分状況( 摂れている: 500ml 以上・500ml 以下 )、摂れていない )
- ・ 便通状況 : 便秘( 日前～ )、普通、軟便( 回/日 )、水様便( 回/日 )
- ・ 睡眠状況( 不眠、普通、良眠 )

- ・ 頭部症状( 頭痛、吐き気、嘔吐、耳鳴り、肩こり  
ふらつき: 起立時 あり・なし )、めまい: 回転性 あり・なし )
- ・ 呼吸器症状( ノドの痛み、せき、たん、鼻水、発熱、ぜいぜいする、労作時の息切れ )  
周囲に 風邪・インフルエンザ の人 いる・いない )
- ・ 胸部症状( 動悸、息切れ、胸痛、胸の重い感じ or 締め付けられる感じ: 出現時間 分 )
- ・ 消化器症状( 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、ゲップ、胃液の逆流感、腹部膨満 )
- ・ 膀胱炎症状( 頻尿、排尿時痛、血尿、残尿感、お腹の不快感 )
- ・ 関節症状( 痛み、腫れ、発赤、動かせる・動かせない、場所: )
- ・ 皮膚症状( 発疹、発赤、かゆみ、熱感、場所: )
- ・ その他( )

血縁者( 父・母・きょうだい・祖父・祖母・おじ・おば 等 )で病気にかかったことのある人はいますか？

- 高血圧 ( いない ・ いる 誰: )
- 糖尿病 ( いない ・ いる 誰: )
- 心臓病 ( いない ・ いる 誰: )
- 腎臓病 ( いない ・ いる 誰: )
- 肝臓病 ( いない ・ いる 誰: )
- 脳卒中 ( いない ・ いる 誰: )
- 癌 ( いない ・ いる 誰: )
- その他 ( いない ・ いる 誰: )

飲酒・喫煙習慣についてお答えください

- ・たばこを( 吸わない ・  歳～  歳まで 吸っていた ・  歳～ 吸っている ) ( 本/日 年間 )
- ・お酒( 飲まない ・ 飲む ) ( 何を  どれ位  ) ( 週に  回 )

運動についてお答えください

- ・運動( しない ・ する ) ( 何を  :  時間 ) ( 食前 ・ 食後 ) ( 週に  回 )

体重歴・身長についてお答えください

- ・20 歳頃 (  kg )、過去最大:(  歳頃  kg )、身長(  cm )

食事・嗜好品についてお答えください

- ・1日(  )食、時間帯( 朝: 、 昼: 、 夕:  他:  )
- ・間食( しない ・ する ・ たまに ) ( 何を 、何時頃  )
- ・外食( しない ・ する ) ( 週に  回 )
- ・嗜好品( お茶・水 or ジュース or コーヒー or 紅茶、  砂糖 ・ クリープ入り、  ml  回/日 )

社会背景についてお答えください

- ・( 学生、会社員、専業主婦、自営業、パート、その他:  )
- ・ストレス( 大、中、小 )
- ・起床:  出勤(登校):  帰宅:  就寝:

女性の方のみ、お答えください

- ・最終月経はいつでしょうか？(  月  日頃 )、規則的 ・ 不規則 ・ 閉経(  歳)
- ・出産歴についてお答えください
- (  歳、  g 自然分娩・帝王切開、妊娠中:異常なし・あり(貧血・高血圧・尿たんぱく・尿糖)
- (  歳、  g 自然分娩・帝王切開、妊娠中:異常なし・あり(貧血・高血圧・尿たんぱく・尿糖)
- (  歳、  g 自然分娩・帝王切開、妊娠中:異常なし・あり(貧血・高血圧・尿たんぱく・尿糖)

①当院では療養指導の必要な方は、個室で(フットケア、自己注射・血糖測定指導、血糖悪化の原因分析や傾聴など)を

検査結果が出るまでの時間を利用し、行っています。個室にはフットケアの洗い場も完備されています。

糖尿病ケアが初めての方でも、学びたい方は大歓迎です。

また専門医の下で 2 年間の(1000 時間以上)の経験があれば、CDEJ(日本糖尿病療養指導士)の受験資格が得られます。私達と一緒に CDEJ を目指しませんか？

②当院での療養指導は、個室で患者さんと一緒に考える事を基本に(フットケア、自己注射・血糖測定指導、血糖悪化の原因分析や傾聴など)を行っています。

③現在の看護師人数は透析2名、外来8名(うち日本糖尿病療養指導士が2名)です。

療養指導では(フットケア、自己注射・血糖測定指導、血糖悪化の原因分析や傾聴など)を行っており、寄り添い、最善は何かを一緒に考え、目標(出来ること)は患者さん自身に決定してもらう事を基本姿勢としています。CDEJ(日本糖尿病療養指導士)の受験資格が得られます。糖尿病ケアが初めての方でも、学びたい方は大歓迎です。